

# 宮内新横浜線の整備と新吉田第四自治会への取付道路(市道新羽第138号線)に関する現状報告会

平成23年9月10日(土)  
新吉田地域ケアプラザ

## 次第

- 1 事業概要及び今後の整備スケジュール
- 2 市道新羽第138号線の検討状況
- 3 今後の進め方
- 4 質疑応答

### 位置図



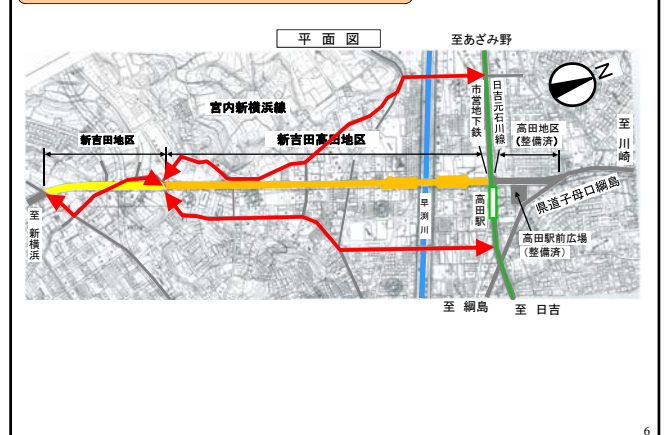
### 位置図



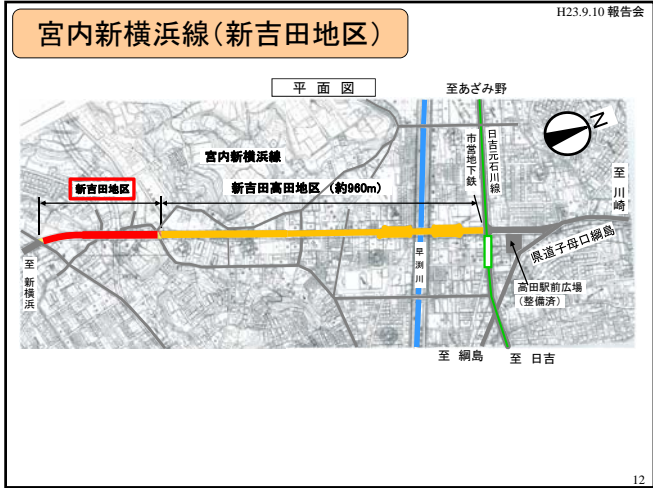
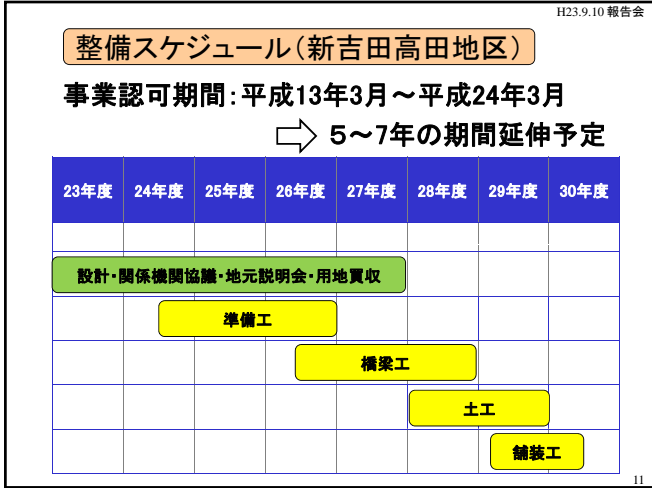
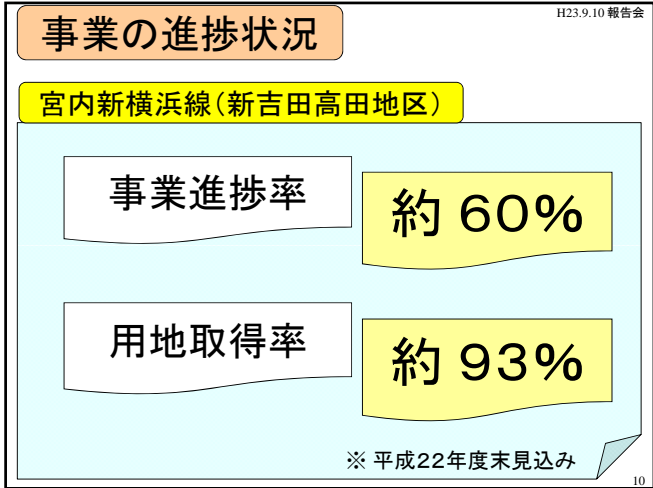
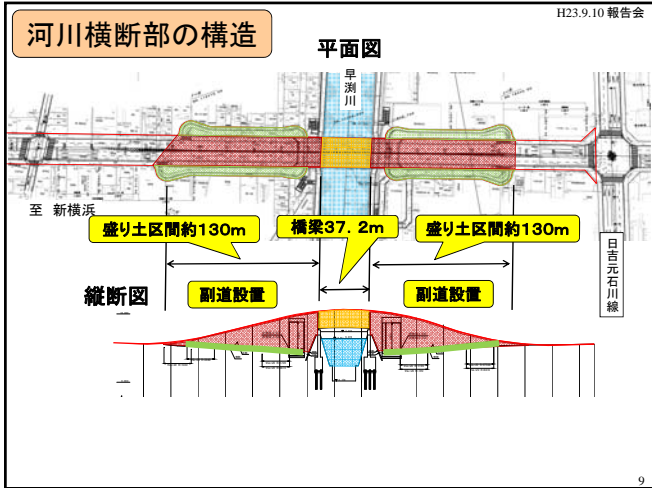
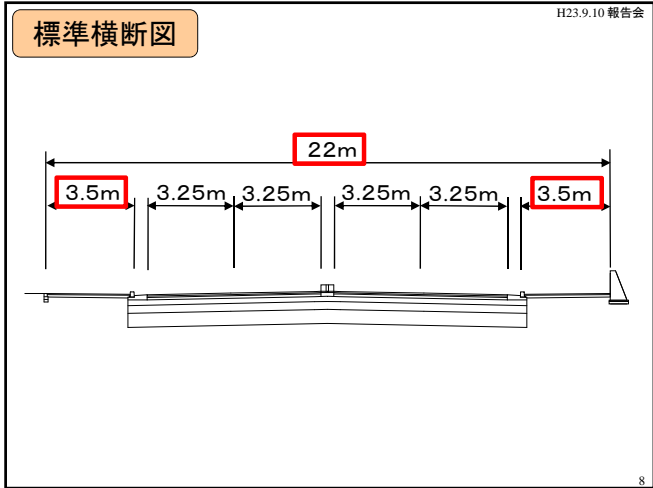
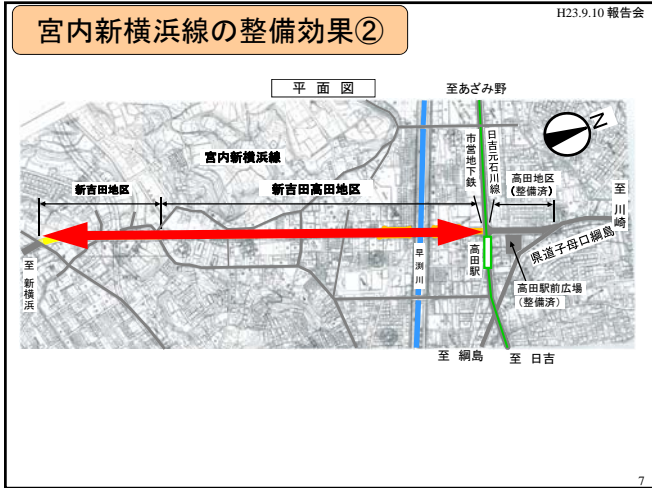
### 宮内新横浜線の整備効果①



### 宮内新横浜線の整備効果②



※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。



※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。

H23.9.10 報告会

## 事業の進捗状況

宮内新横浜線(新吉田地区)

事業進捗率 **約 27%**

用地取得率 **約 61%**

※ 平成22年度末見込み

13

H23.9.10 報告会

## 整備スケジュール(新吉田地区)

事業認可期間:平成11年3月～平成27年3月  
 ⇨ 新吉田高田地区に合わせて整備

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
設計・関係機関協議・地元説明会・用地買収							
				土工			
				擁壁工			
				取付道路			
						舗装工	

14

H23.9.10 報告会

## 次第

- 1 事業概要及び今後の整備スケジュール
- 2 市道新羽第138号線の検討状況
- 3 今後の進め方
- 4 意見交換

15

H23.9.10 報告会

## 平面図

16

H23.9.10 報告会

## 取付道路の課題

すり付かない

17

H23.9.10 報告会

## 取付道路の課題

新吉田線接続位置を考慮して、取付方法を決めていた。

⇩

平成22年度より、様々な案の検討を開始。

18

※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。

H23.9.10 報告会

## 取付道路の課題

平成22年6月の意見交換会

⇒ 2つの案を提案

19

H23.9.10 報告会

## 取付道路の検討①

距離を長くする

10%

1.3m

4m 17m 4m

25m

宮内新横浜線

現道6m

20

H23.9.10 報告会

## 取付道路の検討②

10%

1.3m

4m 17m 4m

25m

宮内新横浜線

現道6m

21

H23.9.10 報告会

## 取付道路の課題

平成22年6月の意見交換会

- ⇒ 第1案
- ⇒ 第2案
- ⇒ 第3案
- ⇒ 第4案

①取付道路の距離を長くする

②本線の高さを上げる

本線を堀割構造にする

22

H23.9.10 報告会

## 第1案

宮内新横浜線

23

H23.9.10 報告会

## 第1案

新吉田南交差点

新設交差点

高田

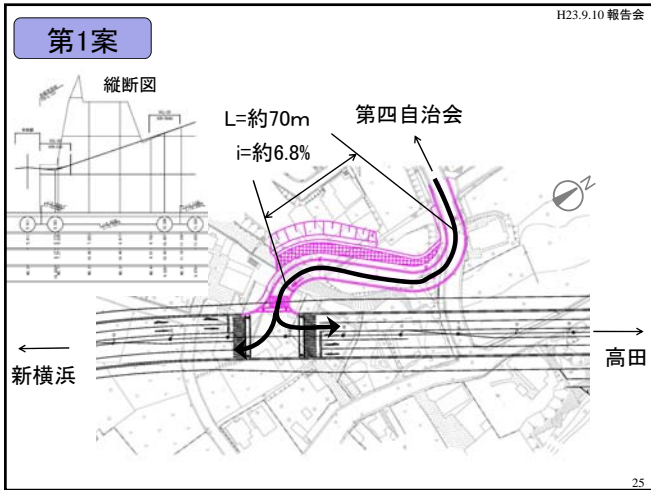
新横浜

120m 220m

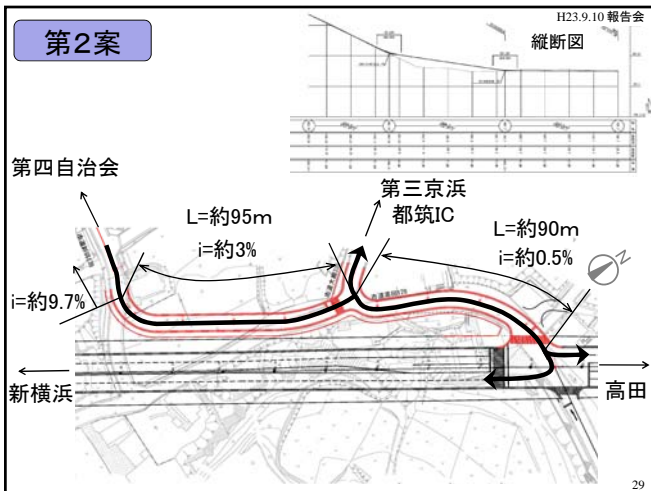
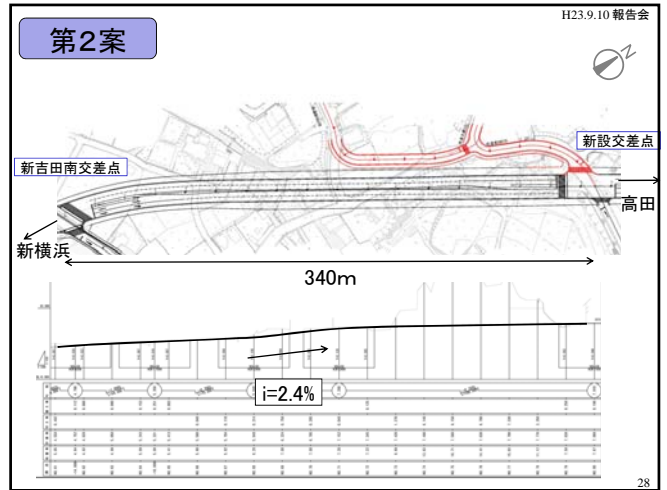
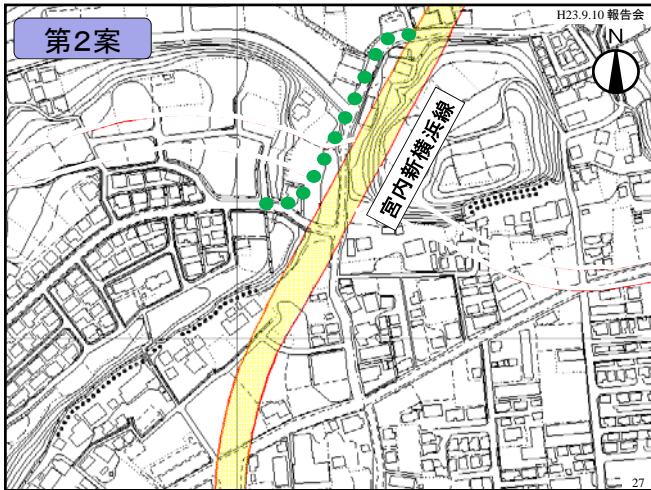
i=2.4%

24

※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。

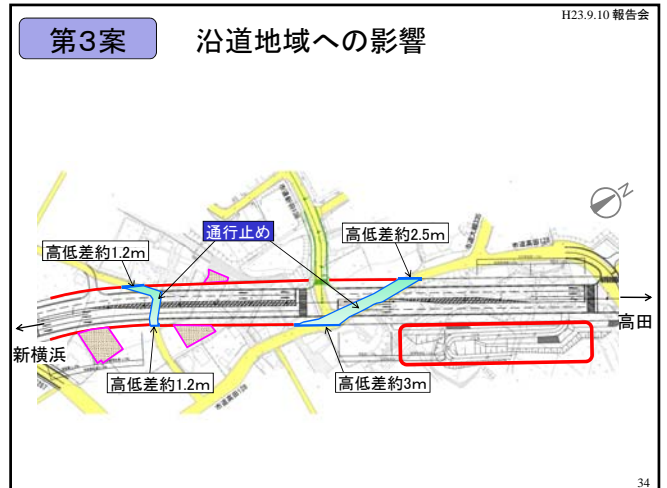
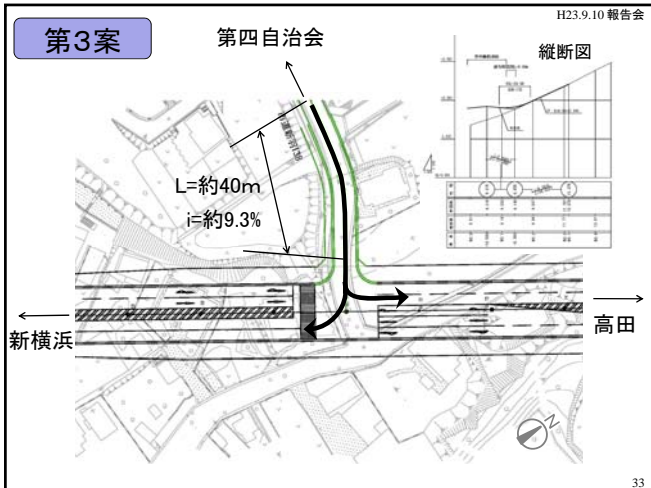
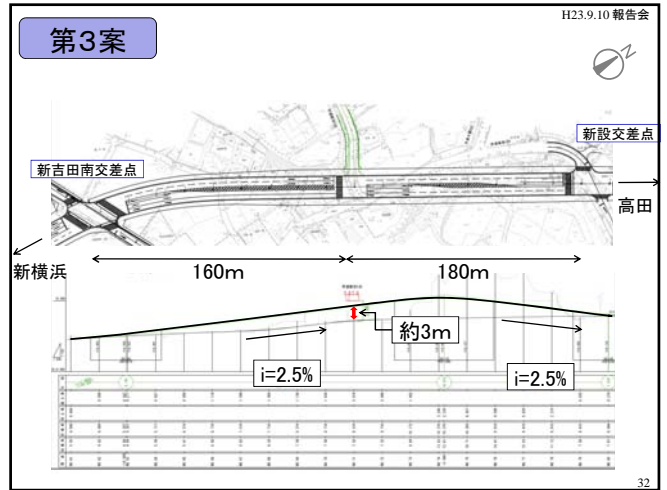
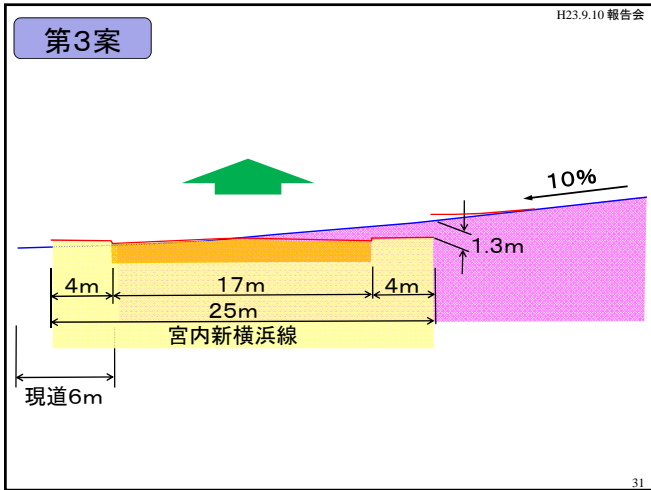


- H23.9.10 報告会
- 第1案**
- メリット**
- ・新横浜へのアクセスが良い
  - ・沿道から本線への乗り入れに支障なし
- デメリット**
- ・きついS字状のカーブになる
  - ・交差点間隔が短い
- 26

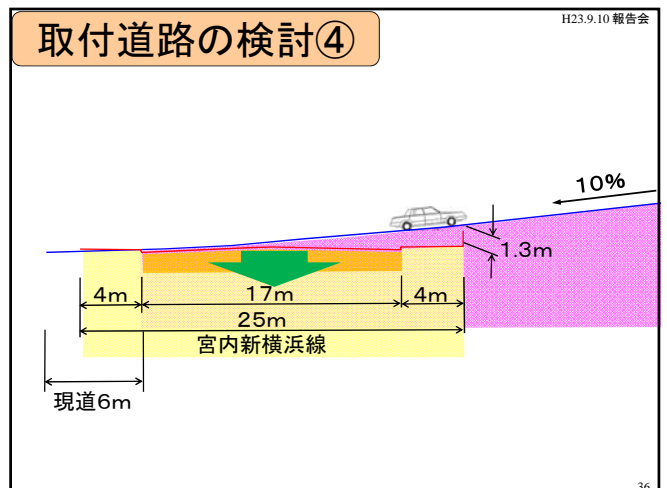


- H23.9.10 報告会
- 第2案**
- メリット**
- ・高田へのアクセスが良い
  - ・交差点が集約される
  - ・沿道から本線への乗り入れに支障なし
- デメリット**
- ・新横浜への距離が長い
- 30

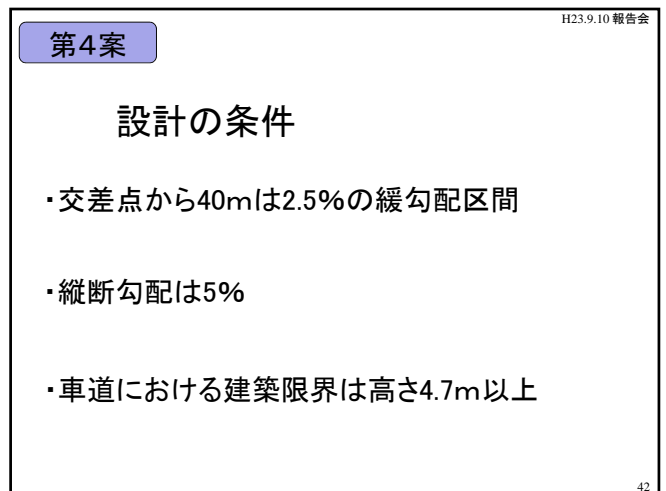
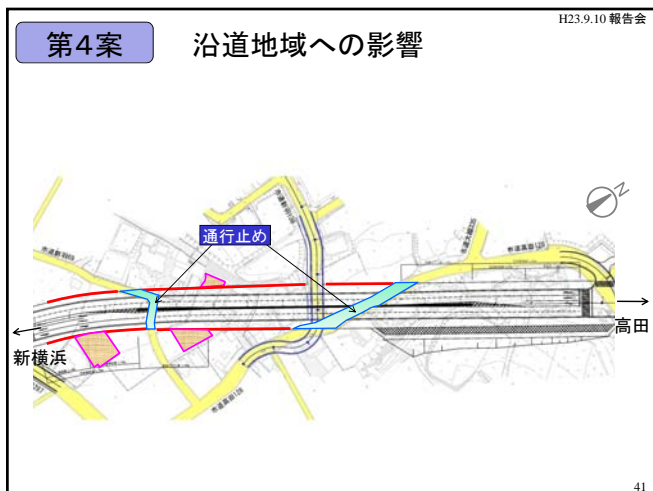
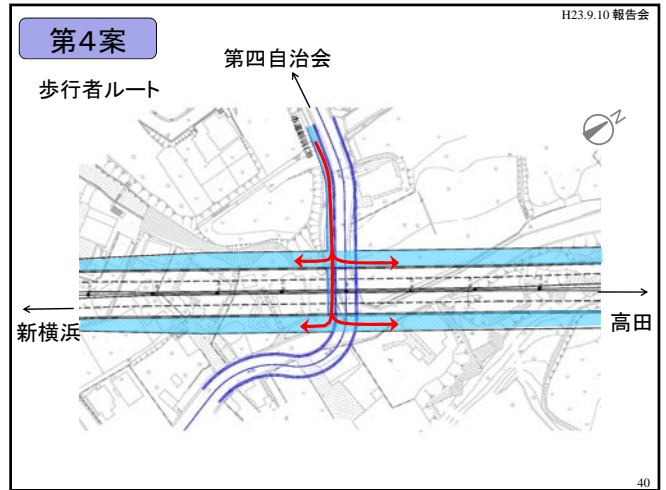
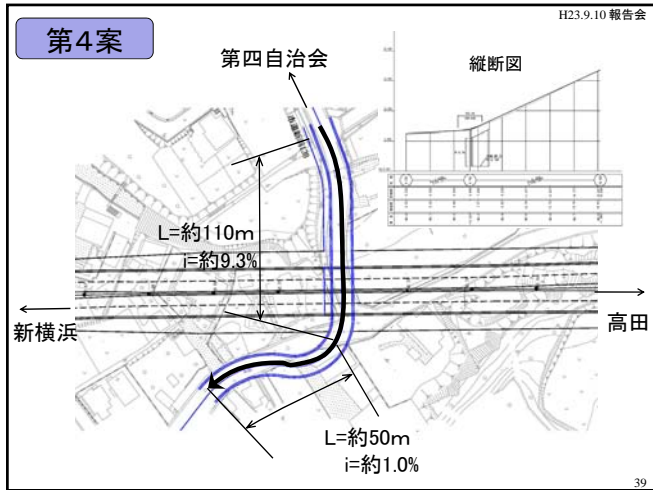
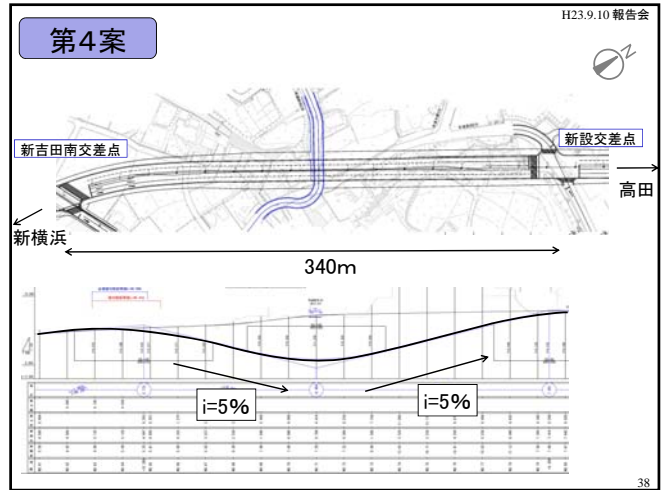
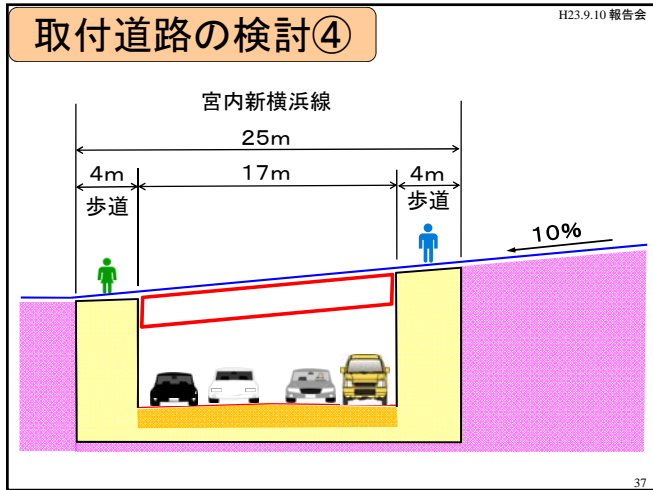
※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。



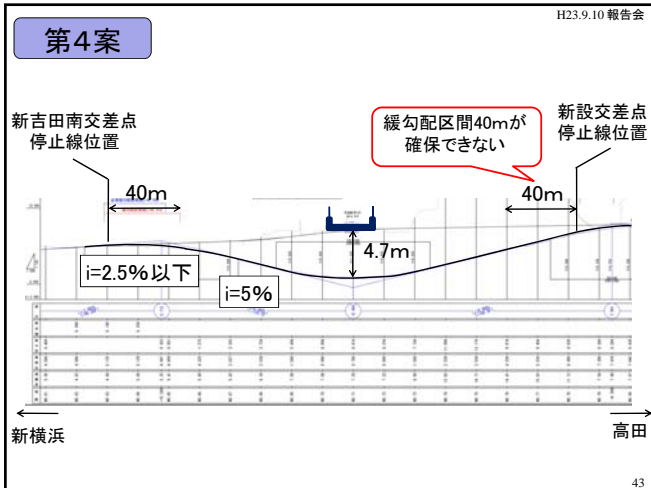
- 第3案
- H23.9.10 報告会
- メリット
- ・現況と同様のアクセス性が保てる
  - ・追加用地買収面積が少ない
  - ・本線東側の擁壁の高さが抑えられる
- デメリット
- ・分断される道路が発生する
  - ・本線に乗入れできない区間が発生する
- 35



※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。



※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。



- H23.9.10 報告会
- 第4案**
- メリット**
- ・本線からの流入車両が無い
  - ・追加用地買収面積が少ない
- デメリット**
- ・本線へ直接乗入れできない
  - ・高田方面への距離が長い
  - ・**分断される道路が発生する**
  - ・**本線へ乗入れできない区間が発生**
  - ・**路面排水の強制排水が必要**
  - ・**道路構造令を満たすのが困難**
- 44

H23.9.10 報告会

**4案の比較**

		1案	2案	3案	4案
線形	取付道路	△	○	○	○
	本線	○	○	○	×
アクセス性		○	△	○	△
沿道地域への影響		○	○	×	×
概算金額		2億円	1.8億円	2億円	14.3億円

45

- H23.9.10 報告会
- 次第**
- 1 事業概要及び今後の整備スケジュール
  - 2 市道新羽第138号線の検討状況
  - 3 今後の進め方**
  - 4 質疑応答
- 46

- H23.9.10 報告会
- 今後の進め方**
- 第4案は解決困難な課題が多いため、第1案～第3案を中心に検討する
  - 次回の意見交換会で立体的に視覚化できるパースを用意し、住民の皆さまのご意見を伺う
  - 推奨案を絞り込んでから、関係機関との協議を進める
- 47

H23.9.10 報告会

ご静聴ありがとうございました。

横浜市道路局建設部建設課

48

※ 本資料は平成23年9月10日の報告会の資料であり、現時点での設計内容を反映させたものです。